

NPO法人 HUGこどもパートナーズのミニコミ誌

HUGコミ

http://npohug.com/
第30号
2018年12月

発行：NPO法人HUGこどもパートナーズ／TEL&FAX:050-3510-4587／E-Mail info@npohug.com

てまひま基地

“早い・便利、から “のんびり・てまひま”へ

花さき保育園旧園舎 保育棟2,3階。「てまひま基地」は、いのちやくらし、多様さを大切に考える場、親子も子どもも学生もシニアの方もどなたでも寄れる地域の場です。



ものづくり

編み物
縫い物
リメイク
はたおり……

てまひま基地で○○したい！
たとえば…
アイデア・企画・お手伝い…
あなたの力を貸してください！

食ラボ

からだにいい食べ物
発酵食作り
非常食作り
つぼ焼き芋……

子育て応援

親子ようちえん
わらべうた
子育てひろば
親子講座……

本に関する活動
本に会おう！
～私のオススメの本
親子講座……

リサイクル
フリーマーケット
おもちゃ交換会
ブックトーク……

学び・交流

くらしの学び
社会の学び
テーマ別カフェ
からだカフェ……
(ストレッチ、ヨガなど)

環境整備部 (D I Y)

施設の整備に力を貸してください！！
鉄柵みがき 雨漏り対策 壁塗り 備品作り etc…

人材バンク

地域に眠る人材を発掘しよう！
こんなこと一緒にやりたい！という人募集中



Twitter



Facebook



『きらめく甲虫』
丸山宗利 著
幻冬舎



『サピエンス全史』
上下巻
ユヴァル・ノア・ハラリ 著
河出書房新社



『わたしのゆたんぽ』
きたむら さとし 著／偕成社

ゆたんぽ、使ったことがありますか？

お布団の中に入れると、冷えた足を優しく温めてくれますよね。でも寝ていると暖かくなってしまって、相によってはゆたんぽが遠くに行ったり、そしてまた寒くなると足でゆたんぽを探してつかまえて温まつたり。

絵本では、そんなゆたんぽがある晩ついに冷たい私の足を嫌って逃げ出して行くのです。えっ、そんなところまで行くの？

身近な出来事から果てしない旅に発展するお話のおもしろさ、広くて深くて優しい絵、昭和感あふれる女の子、ゆたんぽのつぶやきもかわいい。ゆたんぽも絵本もオススメです！(S)



■ 10～11月、ノーバディーズ・プロジェクト「わが家の子育てを見つける講座」(全6回)を開催。乳幼児をもつ親を対象に参加者が悩みを分かち合い、交流する力ナダメの保育付き連続講座。昨年度に続き今年も10組の親子を迎えました。東村山市社会福祉協議会の助成を受け、会場はころの森の協力もいただきました。子どもと離れて自分と向き合い、大変なのは自分だけではないんだなあと共感しあえる時間。そんな経験がママ達の力になることを実感しています。

■ 古い園舎を素人整備。ほこりまみれや筋肉痛を乗り越え、何とか11月25日にオープンしてまひま基地。地域の皆さんと共に、どう育つていけるか挑戦です。■ HUG有志で「やきいも研究会」が発足。芋話を明け暮れています。芋話を手に入れて試行錯誤で焼いています（銀座では1本700円）。ぜひ「てまひま基地」に食べに来てください。■ 12月2日(日)は長野県松本から、ちいばあこと木島千草さんをお招きし「がらくた座人形劇」を開催。くつ下などの廃品を利用した手作り人形を使った舞台はどうの世代も楽しめ、からだの成長やいのちの大しさがストレートに伝わります。後半はスタッフ手作りのスープとおかゆパンを食べながら、ちいばあと話す時間。ちいばあの誰をも包み込む温かさとパワーに元気がももえました。■ 今年も残すところあとわずか。来年こそ、希望が持てる年となりますように…。

雑記報

■ 10～11月、ノーバディーズ・パ

